

1月の果実の見通し

区分 品目	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		コメント
	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年 入荷量 (t)	前年 占有率 (%)	
みかん類	12,837	110	15,129	310	87	232	-	-	静岡、長崎、熊本、愛媛、和歌山、山口産中心の入荷となる。静岡は肥大状況良く、2Lサイズ以上が多くなる。長崎は1月からは「青島」中心の出荷で肥大状況は良好。全体の入荷量は少なかった前年をかなり上回り、価格は高値だった前年をかなり下回る見込み。
りんご類	5,499	70	6,081	250	130	237	126	2.3	青森産が殆んどを占め、山形、岩手、秋田産も入荷する。品種はふじが約8割。青森のふじはJA系統の入庫量が前年の70%程度と少なくなっている。小玉傾向ではあるが品質は非常に良好。全体の入荷量は前年を大幅に下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。
いちご類	4,017	105	4,202	1,157	97	1,155	-	-	栃木、福岡、茨城、佐賀、静岡産中心の入荷となる。栃木は生育は10日程度の遅れだが、12月末からは大玉比率が徐々に高まる見込み。福岡は1月は平年並みの出荷ペース。全体の入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をやや下回る見込み。
ほしがき	382	60	454	1,660	115	1,442	1	0.3	長野、山形産が中心となる。福島産の入荷が期待できず、全般的に引き合いは強まる見込み。東京市場へは全国の産地から出荷してくる可能性がある。長野は品質良好で1月は連日の出荷見込み。全体の入荷量は前年を大幅に下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。
メロン類	434	90	440	858	102	990	-	-	静岡、熊本、宮崎、高知産が中心となる。品種はアールスメロン、アンデスなど。静岡は燃料代が高く栽培を休む生産者もいるため例年より入荷は下回り、サイズは6玉8kg台中心の見込み。全体の入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年並の見込み。